「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための
医療法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に
関する政令（案）」
に対する意見募集の結果等について

令和4年1月19日
厚生労働省医政局
医 事 課

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための
医療法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令
（案）」について、令和3年11月8日から同年12月7日まで御意見を募
集したところ、計4件の御意見をいただきました。

お寄せいただいた御意見とこれに対する考え方について、別紙のとおり
取りまとめましたので、公表いたします。

なお、今回の意見募集の対象となる事項についてのみ別紙に掲載してお
りませんが、取り上げていない御意見についても、今後の職務の参考にさせ
ていただきます。

御意見をお寄せいただきました皆様に御礼申し上げます。

番号	御意見の要旨	御意見に対する考え方
1	<p>医療法施行令の改正において、国の開設する病院又は診療所に勤務する医師について触れられていますが、国の開設する病院又は診療所について、国立病院機構といった機関は入るのか否か、一般的にはわかりづらいため、今後なんらかのリーフレットや開設資料を作成される際に、「国の開設する病院又は診療所」の例を具体的に示していただきたい。</p>	<p>本政令案による改正後の医療法施行令（昭和23政令第326号）第14条の規定における「国の開設する病院又は診療所」については、勤務する医師が国家公務員にあたる国立ハンセン病療養所や国立障害リハビリテーションセンター等を指し、国立病院機構等が運営する病院又は診療所は含まれません。</p> <p>この点については、ご意見のとおり施行に当たって通知等でお示しする予定です。</p>